

食品微生物検査用

目的菌	製品名	有効期間	包装単位	製品コード	貯蔵方法	統一商品コード
一般細菌検出用	ぺたんチェック®DD DD寒天培地	6ヶ月	20枚	PD0001	2～10℃ (遮光・冷蔵)	026239262
			100枚	PD0002		026239279
大腸菌群検出用	ぺたんチェック®DD デオキシコレート寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0003		026239286
			100枚	PD0004		026239293
大腸菌群検出用	ぺたんチェック®DD X-GAL寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0005		026239309
			100枚	PD0006		026239316
大腸菌・大腸菌群 同時検出用	ぺたんチェック®DD MAX寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0007		026239323
			100枚	PD0008		026239330
黄色ブドウ球菌検出用	ぺたんチェック®DD MSEY寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0009		026239347
			100枚	PD0010		026239354
黄色ブドウ球菌検出用	ぺたんチェック®DD TGSE寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0011		026239361
			20枚	PD0013		026239385
腸炎ビブリオ検出用	ぺたんチェック®DD TCBS寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0015		026239408
			100枚	PD0016		026239415
セレウス菌検出用	ぺたんチェック®DD MYP寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0017		026239422
			20枚	PD0018		026239439
食品真菌検出用	ぺたんチェック®DD PD寒天培地(CP加)	4ヶ月	20枚	PD0019		026239446
			100枚	PD0020		026239453
真菌検出用	ぺたんチェック®DD サブロー寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0020		026239453
耐乾性真菌用	ぺたんチェック®DD M40Y寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0021		026239477

環境微生物検査用

目的菌	製品名	有効期間	包装単位	製品コード	貯蔵方法	統一商品コード
一般生菌数測定用	ぺたんチェック®DD SCD寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0023	2～10℃ (遮光・冷蔵)	026239491
一般生菌数測定用 (不活化剤含有)	ぺたんチェック®DD SCDLP寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0024		026239507
緑膿菌検出用	ぺたんチェック®DD NAC寒天培地	4ヶ月	20枚	PD0025		026239514

使用上又は取り扱い上の注意

- 培地は凍結厳禁のため、指定の貯蔵方法で保存してください。
 - 本品はスタンプ法を用いていますが、一般的にスタンプ法の成績は混釈法や拭き取り法の成績と一致しない場合があることが知られています。本品は汚染の程度を知るためのものであり、培地上の集落数は拭き取り法の結果とは必ずしも一致しません。
 - 検査材料の表面が平滑でないものは、滅菌生理食塩水などで検体をふき取って塗抹してください。
 - シャーレの切り離し部分によっては、ケガをする恐れがありますので注意してください。
 - 検査に使用したぺたんチェックDDは、速やかに次のいずれかの方法で処理した後、廃棄物に関する規定に従って廃棄してください。
 - 121℃で20分間以上高圧蒸気滅菌する。
 - 0.1w/v%次亜塩素酸ナトリウム溶液(有効塩素1,000ppm)に1時間以上浸漬する。
- ※ご使用の際は、使用説明書をよくお読みください。

内容については、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

食品・環境微生物検出用培地

ぺたんチェック®DDシリーズ

ぺたんと押して簡単に、微生物チェック

実物大
(10cm²)

スタンプ法

培地面積10cm²のスタンプ培地で操作が簡単

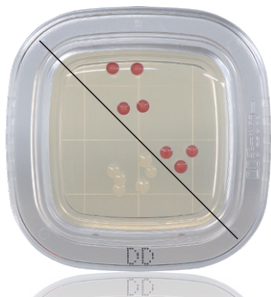
豊富な種類

特定の汚染菌の有無を選択的に確認できます

迅速検査

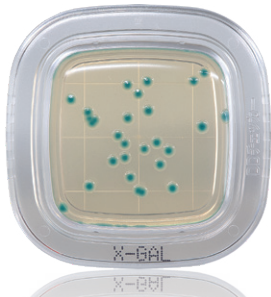
一般細菌検出用培地は最短8時間で
判定が可能(発色液を使用)
衛生管理の効率を改善します

汚染指標菌検査用



製品名	べたんチェック®DD DD寒天培地
使用目的	環境、食品及び手・指由来の 一般細菌の検出
結果の 判定法	赤色集落
培養温度	37℃
培養時間	8～24時間

Escherichia coli (37℃ 24時間)
上：発色液添加後 下：発色液添加前



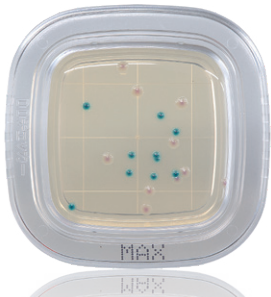
製品名	べたんチェック®DD X-GAL寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 大腸菌群の検出
結果の 判定法	青色又は青緑色の集落
培養温度	37℃
培養時間	18～24時間

Escherichia coli (37℃ 24時間)



製品名	べたんチェック®DD デオキシコレート寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 大腸菌群の検出
結果の 判定法	赤色混濁集落
培養温度	37℃
培養時間	18～24時間

Escherichia coli (37℃ 24時間)



製品名	べたんチェック®DD MAX寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 大腸菌・大腸菌群の同時検出
結果の 判定法	青緑～濃紺集落(大腸菌) 赤～紫集落(大腸菌群)
培養温度	37℃
培養時間	18～24時間

Escherichia coli/Citrobacter freundii (37℃ 24時間)

環境微生物検査用



製品名	べたんチェック®DD SCD寒天培地
使用目的	医薬品、化粧品その他の 製造環境中の一般生菌数の測定
結果の 判定法	発育した集落
培養温度	35℃
培養時間	24～48時間

Escherichia coli (35℃ 24時間)



製品名	べたんチェック®DD SCDLP寒天培地
使用目的	防腐・殺菌剤などが存在する 環境中の一般生菌数の測定や 殺菌消毒効果の判定
結果の 判定法	発育した集落
培養温度	35℃
培養時間	24～48時間

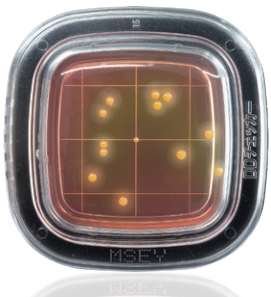
Escherichia coli (35℃ 24時間)



製品名	べたんチェック®DD NAC寒天培地
使用目的	化粧品・医薬品の製造環境及び 医療環境中の緑膿菌の検出
結果の 判定法	黄緑色～青色、 まれに褐色集落
培養温度	35～37℃
培養時間	24～48時間

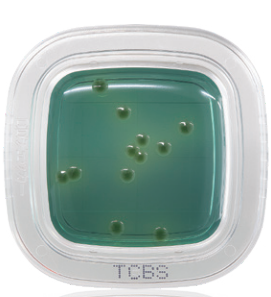
Pseudomonas aeruginosa (37℃ 24時間)

食中毒菌検査用



製品名	べたんチェック®DD MSEY寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 黄色ブドウ球菌の検出
測定する 集落	周囲に卵黄反応による不透明な リングを形成し集落周囲の培地を 黄色化する黄色又はレモン色集落
培養温度	37℃
培養時間	24～48時間

Staphylococcus aureus (37℃ 48時間)



製品名	べたんチェック®DD TCBS寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 腸炎ビブリオの検出
結果の 判定法	緑色混濁集落
培養温度	37℃
培養時間	18～24時間

Vibrio parahaemolyticus (37℃ 24時間)



製品名	べたんチェック®DD MYP寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の セレウス菌の検出
結果の 判定法	コロニー周囲に卵黄反応による 赤色の不透明なリングを 形成するもの
培養温度	37℃
培養時間	18～24時間

Bacillus cereus (37℃ 24時間)



製品名	べたんチェック®DD サブロー寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 真菌の検出
結果の 判定法	真菌の集落
培養温度	25～30℃
培養時間	2～4日間

Aspergillus brasiliensis (25℃ 3日間)



製品名	べたんチェック®DD TGSE寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 黄色ブドウ球菌の検出
測定する 集落	集落周辺に卵黄反応 (白濁や真珠様光沢)が観察される 黒色集落
培養温度	37℃
培養時間	24～48時間

Staphylococcus aureus (37℃ 48時間)



製品名	べたんチェック®DD MLCB寒天培地
使用目的	環境、食品由来の サルモネラの検出
結果の 判定法	黒色集落
培養温度	37℃
培養時間	24時間

Salmonella Enteritidis (37℃ 24時間)



製品名	べたんチェック®DD PD寒天培地 (CP加)
使用目的	食品及び食品環境由来の 真菌の検出
結果の 判定法	真菌の集落
培養温度	25～30℃
培養時間	2～4日間

Aspergillus brasiliensis (25℃ 3日間)

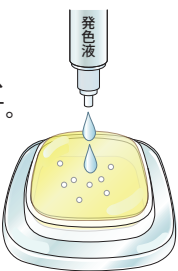


製品名	べたんチェック®DD M40Y寒天培地
使用目的	環境及び食品由来の 耐乾性真菌の分離
結果の 判定法	培地表面上に生育した集落
培養温度	25℃
培養時間	7日間

耐乾性真菌 (25℃ 7日間)

一般細菌の測定 (DD寒天培地の場合)

一般細菌を測定する場合は培養後、シャーレのフタを取り、添付の発色液4～5滴を培地に滴下し、発色液が培地全面を覆うように軽く揺り動かします。約1分後、培地表面が乾いたらフタをします。室温に約3分間以上放置後、シャーレの表面又は裏面から赤色集落を観察します。(最短8時間の培養で判定できます。)



一般細菌による汚染度の目安 (DD寒天培地の場合)

集落数	汚染度	判定表記
0個	—	清潔
1～9個	±	ごく軽度の汚染
10～29個	+	軽度の汚染
30～100個	++	中等度の汚染
101個以上	+++	やや重度の汚染
一面*	++++	重度の汚染

※コロニーとしてカウント不能な程度の菌数。
この表はTen Cateの基準を参考にした10cm²のコロニー数です。

使用方法

- ① シャーレに必要な枚数だけ袋から取り出し、上下に折り曲げて個々に切り離します。
- ② シャーレのフタを取り、ただちに培地表面を検査材料の表面に密着させて軽く押します。
- ③ シャーレにフタをして、必要事項を記入します。フラン器にシャーレのフタ側を下にして入れ、培養します。
- ④ 培養後発育した集落を観察します。



※検査材料が液体の場合は20～50μL程度を滴下または、滅菌綿棒にしみ込ませて培地全面に均一になるよう塗抹します。